



はなの木

飯地小学校だより

平成27年度 第7号

平成27年10月8日

運動会で創り上げた 素敵な「たからもの」

校長 三輪 太雄



4年目を迎えた、「飯地こども園・小学校合同運動会」。総練習では、こども園の親子種目の練習に、高学年児童が親役になり、園児と共に活動し、多いに盛り上がりました（※左上写真）。運動会本番では、こども園の親子演技の中で、児童はそれぞれの場所でいっしょに踊り、楽しみ盛り上げました（※右上写真・下写真）。こども園の先生方から、「園児は喜び、小学校のお兄ちゃんやお姉ちゃんになつき、あこがれをもって自分たちも一生懸命に頑張ることができました。私たちも応援・競技・一輪車演技を間近で見せてもらって、とても感動しました…」とのありがたい言葉をいただきました。子どもたちの力で、昨年度まで以上に、つながりを大切にし、つながりが深まった合同運動会をやり遂げることができたことに心から感謝しています。

本当に素晴らしい運動会でした。子どもたちは、「一生懸命!! 心をつないで みんなが笑顔」のスローガンのもと、高学年を中心に、やらされるのではなく、自分たちが目指す姿に向かって、自分たちで進んで考え、仲間と力を合わせてやりぬき、たくさんの「たからもの」を自分たちの手で創り上げてくれました。（※創り上げた たくさんの「たからもの」を紹介したいのですが、紙面の関係上、一輪車演技への取組について紹介させていただきます）

- ◇転入して一ヶ月。休み時間も家に帰っても、練習に練習を積み重ね、誰もが一ヶ月ではとても無理だと思っていた一輪車に乗れるようになり、仲間といっしょに見事な演技を披露した2年女子。そして、彼女が乗れたことを自分のことのように喜び、互いのことを思いやって演技を完成させた低学年7人。
- ◇練習ではほぼ失敗ばかり。悩みが多かった中学年12人。しかし、本番は、ほぼノーミスの見事な演技。当日の終わりの会で「成功してよかったけど、何でもみんな本番だけ全力を出すの。練習の時から、全力でやらないと意味がないよ。町民運動会では、ずっと全力でやろうよ」と真剣に語る4年男子。
- ◇新曲に替え、自分たちの時代で新しいよりよい一輪車演技を創り上げると心をひとつにして、7月後半から、一生懸命に取り組んだ高学年。本番三日前には、ALTのタイさんの口から「アメージング（驚くほど見事なこと）、目から「感動の涙」を引き出すほどの完成度の高い演技を披露。本番も皆をうならせる高レベルの演技であったのにもかかわらず、いくつか失敗があり納得できる演技でなかったと、涙・涙の子どもたち。そして、その姿を見ていっしょに涙する担任。「失敗して本当に悔しい」「もう一度心をひとつにして練習して、町民運動会では絶対に成功させよう」…、仲間を責めることなく、自分を見つめて反省し、それを糧として、前を向いて頑張ろうとする本当に素敵な10人の仲間たち。

青春ドラマの1シーンのようですが、これらは作られたものではなく、子どもたちが自分たちで創り上げた本物の「たからもの」です。子どもたちの心にずっとずっと残っていく大切な「たからもの」です。今後も、行事等への学校全体や学級の取組の中で、一人では創ることのできない、仲間とかかわり合うからこそ創ることができる「たからもの」を、自分たちの手で創り上げることができるよう、指導していきたいと思っています。

ご来賓・保護者・ご家族・地域の皆様に多数ご来場いただき、子どもたちに温かいご声援をかけていただけたことに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

○防災の日、命を守る訓練 9月1日



今年度2回目の訓練は、体育館へ避難しました。防災について学ぶとして、学校敷地内にある「防災倉庫」の存在、備えてあるものを子どもたちは理解しました。また、各家庭においても、「もしものときのために、どんな準備ができているか。」について考えることができました。

○一輪車教室 9月7日



運動会に向けて、小山先生に2回目の指導を受けました。低学年は手をつないでチェーンサークルのイメージづくり(左)など、それぞれの学年が、演技の完成度を高めるための細かなアドバイスをいただきました。

○運動会 10月3日



競技や応援に一生懸命な子どもたちの表情、親子競技ではみんなが笑顔でした。秋晴れの素敵な一日になりました。

○全国学力学習状況調査より

4月に6年生を対象に実施された全国学力学習状況調査について、本校の傾向をまとめました。今年度は、学力について国語(A,B)、算数(A,B)、理科の3教科と生活状況、意識調査でした。

<学力について>

全国平均を上回る教科が多く、生活状況や意識調査を見ても、下記のように子どもたちは頑張っている様子がわかりました。算数において、分数計算や論理的な思考の弱さが明らかになりました。今後も、計算のしくみや根拠をよく丁寧に指導していきます。

- 家庭学習の時間は1時間～3時間以上
- 家で学校の宿題、予習、復習をする。
- 国語や算数、理科の勉強は大切だと思う。

<生活状況、意識について>

近年問題視されるような点において、本校の子どもたちや家庭においては、今年度も理想的な様子がうかがえました。学校では今後も、**他者の気持ちを大切に、共に高まり合おうとする「かかわり合う力」を身につけさせる**よう努力します。

- 友達同士で話し合って決まりなどを決めていると思う。
- 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。
- 朝食を毎日食べる
- テレビゲームは1時間未満またはゼロ
- 携帯電話やスマホで電話やメール、インターネットをするのは1時間未満または持っていない。

本校の課題をあえてとらえるなら、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。」という項目で弱さがありました。子どもたち自身が、「自分たちにも何かできる。」「将来、地域や社会のために～なことをしたい。」という、**夢や希望をもち「視野」を広げる**ように、指導していきたいと思えます。

行事予定

<10月>

- 3日(土) 合同運動会
- 5日(月) 振替休業日
- 14日(水) 3校交流会(中野方小)3,4年生
- 15日(木) 芋掘り
- 16日(金) 研究会のため13:10下校
→(給食あり)
- 23日(金) 社会見学
- 26日(月) 焼き芋大会
- 27日(火) 研究会のため11:45下校
→(給食なし)

◇表彰のお知らせ

☆おめでとうございます。

平成27年度恵那市科学作品展

- <優秀賞かつ三好学賞>2年男子
- <優良賞かつ三好学賞>6年女子
- <優良賞>4年女子
- <入選>4年男子
- 4年男子
- 4年女子

平成27年度岐阜県児童生徒科学作品展

東濃地方展

- <優良賞>2年男子
- <入選>4年女子 6年女子

平成27年度恵那市読書感想文

- <優秀賞>
- 4年女子 6年女子
- <入選>
- 1年男子 2年男子
- 3年男子 5年女子